

# 平和美術展だより No.2

美術家平和会議

(機関紙研究部発行)

2021年5月23日

コロナ禍で美術館もほぼ閉館。わたしの好きな植物園、野草園も閉園。まったく「ここまで一律に線引きしなくても良いのに」と恨めしく思います。5月2日からの「日本画と千支張子の二人展」も会場閉鎖で没。せっかく準備したのに残念で悔しいので再度、来年に会場を申込みしたところ、運よく同じ会場で5月4日から取ることができました。今年6月16日から書道の人と二人展をする予定です。しかしコロナの様子によってはどうなることかわかりませんか？

無為無策・無能の政府のコロナ対策で私たちの文化状況も危機的状況ですが69回展にむけコロナには充分に気をつけ、励ましあって乗りきっていきましょう。 機関誌研究部 大橋 美知代



5月3日に松戸憲法記念日の集い<私は実行委員の1人です>そんなわけで望月衣塑子さんの講演を聞きました。私は彼女の講演を聴くのは3回目です。人数制限のために午前と午後2回講演してもらいました。相変わらずエネルギーな方です。そのときにも安倍晋三の話が出ていました。美術館が今現在は休館なので、またマンガを描いたというわけです。描いて憂さ晴らし?している感じでしょうか。本命は69回展です。

神部 修 (機関誌研究部)

## 連 帯

早川純代 (財政部) → 昨年の平美展の中止から早1年、自粛生活が長くなり、孤立感がますます増し何事に対してもやる気無くし、創作意欲が湧いてこない日々、全国の仲間の皆さんはどんな思いでいるのだろうかと案じます。

やっと今回、「平美展だより」の発行が実現し紙面を通して大勢の皆さんと交流が出来る事になり、とても嬉しく心強く思っています。困難はいろいろありますが、69回展に向けて絆を深め、制作をしていきましょう。

私自身、身を引き締めて、作品創りに励んでいく決意です。よろしく願いいたします。

## 事務局より

69回展に向けて出品準備されている皆様、こんにちは。チラシ、招待はがきが出来上がりました。ぜひ多くの方に呼びかけていただければと思います。今回は、コロナ対策として、イベントは行わず初出品者の交流会だけは会場で行います。

### 成功にむけてお願い(規定書を良くお読みください)

- 1, 申し込み締め切り日は 7/10(土)
- 2, 搬入日 8/11(水)10:30~16:00
- 3, 搬出日 8/21(土)14:00~14:30 会場 8/22(日)10:00~15:00 地下3階平美受付所
- 4, 初出品者交流会 8/18(水)14:00 集合 (ロビー階第3展示室)
- 5, 機関誌「美術と平和」No. 43へ出品者全員1人1点写真掲載します。申込書の作品題名に○印を明記のこと。

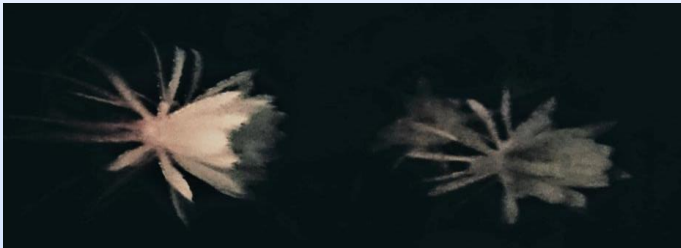
なお、「作品に寄せて」200字以内で想いをお寄せください。締め切りは、8/22 搬出日、飯沼まで

★ご不明な点は、何でも事務局吉田まで 090-1430-2286



コロナ禍は第3の緊急事態宣言が発令され、その後も方針が右往左往し全国に波及しつつまだ展望がもてません。この災禍は世界の歪んだ経済のあり方と高度に発達した生産力がもたらした自然破壊によるものでしょう。地球温暖化はその最たるものです。自然の世界的なゼネラルストライキともいべき現象が現実起こっています。コロナ禍は政治の権謀術数では治まる道理ありません。事の本質からすればワクチンも対症療法でしかないでしょう。次代を迎える世紀末の現象です。

いま「青天を衝け」というドラマが人気を博しています。資本主義の父といわれる主人公の渋沢栄一は、現代の矛盾を知らず1万円札になります。自然を破壊して発展する生産力がコロナを生み出すことなど夢だにできなかったことでしょう。(N)



〈一夜の艶美：ゲッカビジン〉（月下美人）

コロナの収束が見えない中、何を撮れば良いか？ 平美仲間からの激励。写真集を観る。近場の美術展への鑑賞と試行錯誤していました。最近、近場の公園のホールにて写真展を見ることが出来ました。この集団の基本は私達の住んでいる生活空間の中でも題材があるとリーダーから教えて頂き、改めて感動しました。このゲッカビジンは自宅で20数年程面倒を見ていますが、毎年咲いてくれます。夜中に思わずシャッターを押しました。現在、第69回平和美術展への作品作りにとカメラを抱え自宅周辺を歩き回っています。作品はまだ決まらず！焦ります  
機関紙研究部の一員として。つくば市在住 松田直彦

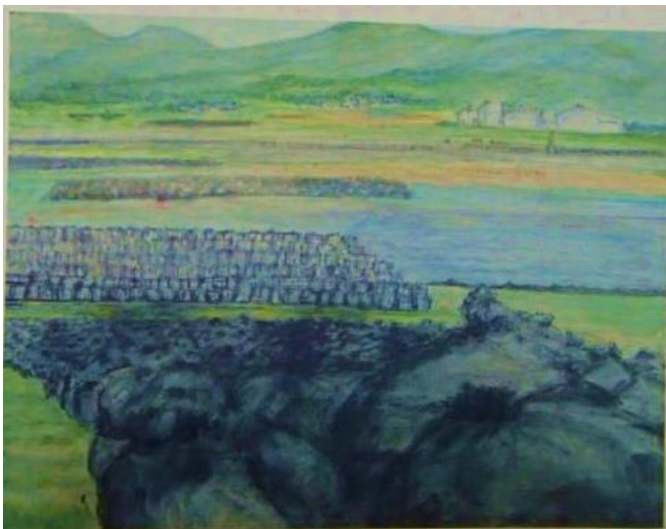
松田直彦さんの「カワセミ」の作品を見ました。カワセミは私も大好きな鳥です。松田さんはこれを撮るのに粘り強い努力をされたのではと思います。コロナの中で綺麗でかわいい作品は私たちの心を和ませてくれます。 秋田 美智



バラの季節になりました。

桜の花も、はや実になってしまいました。

米村 直三（美術家平和会議会長）



除染土（飯舘村）

浅川 光一 機関紙研究部（忘れえない風景です）

Eメールのある方は事務局までお知らせください。「平和美術展だより」配信等につかわせていただきます。よろしくお願いたします。

事務局住所・東京都練馬区氷川台 4-23-7  
吉田 巳蔵

TEL 03-3931-2089（同 Fax） 090-1430-2286

Eメール [m.yosida-58@jcom.home.ne.jp](mailto:m.yosida-58@jcom.home.ne.jp)

美術家平和会議ホームページ

Http://peaceart-tokyo1952.jimdofree.com

お知らせ

館林平和美術展は 2019 年を最後にコロナ禍による開催が不能となりました。残念ですが閉会となりました。長い間ご支援・ご協力をありがとうございました。

今後とも美術家平和会議での出会いを大切に繋げていただけたら幸いです。2021年5月吉日

館林平和美術展実行委員会・代表 橋本茂夫

次回 3 号は組織部のみなさん、200 字前後で 69 回展に向けた制作の構想などお知らせ下さい。コロナが日常になるなか中、明日は我が身の問題として認識を新たに、仕事に制作に臨みましょう。

会員のみなさん、投稿は自由です。この「たより」のご意見。感想などお寄せください。編集部 I・O・S・N